

正誤表

文中に以下の誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

書名：ティール組織

| 頁 | 行 | 改訂刷数 | 誤 | 正 |
|-------------|------------|------|---|--|
| 20 | 15 | 2 | しかも私はそれを非常に詳しく語ることが | しかも実例があるので詳細を語ることが |
| 27 | 3 | 2 | あるモデルはニーズ | あるモデルは欲求 |
| 44 | 5 | 2 | 猜疑心 | 懷疑心 |
| 53 | 7~8 | 2 | そして打倒すべきその他の組織上のニーズから解放されなければならない | そしてその他の組織構造を打倒しなければならない |
| 155 | 2 | 2 | 盛り上げる | 問題を取り上げる |
| 200 | 5 | 2 | 質問を明確にする | 問題点の明確化 |
| 344 | 14 | 2 | 自主経営（ルビ：セルフ・マネジメント）的なものだ | 自己組織的なものだ |
| 345 | 12 | 2 | 子どもや成人 | 子どもや思春期の青年 |
| 347 | 吹き出し | 2 | 企業が自社の存在目的を確信していると、外の世界の方から会社のドアをノックしてくる機会が増える。 | 企業が自社の存在目的を明確にしていると、外の世界の方から会社のドアをノックしてチャンスをもたらしてくれる。 |
| 376 | 図表 | 2 | 「実績管理」「解雇」の行 | 削除 |
| 381 | 10 | 2 | 態度 | 行動 |
| 416 | 12 | 2 | PR部門 | 内部広報部門 |
| 419 | 2 | 2 | 受け身的 | 情熱的 |
| 425 | 17 | 2 | AESの自主経営（ルビ：セルフ・マネジメント）方式では、株価下落の責任を問われることはほとんどあり得ない。 | 株価の下落について、AESの自主経営（ルビ：セルフ・マネジメント）方式が非難されるいわれはなかった。 |
| 426 | 8 | 2 | 一〇年前 | 二〇年前 |
| 436 | 5 | 2 | 充実感 | 全体性（ホールネス） |
| 324 | 1 | 3 | 人生には、 | 人生は、 |
| 374 | 16 | 3 | （ルビ）21 | 20 |
| 535 | 表右列 4段目 | 3 | 何をするのが正しいかを | 何をするのが正しいかを |
| 573 | 原注19の 後 | 3 | （追加） | 20 Wheatley and Kellner-Rogers, <i>A Simpler Way</i> , 35. |
| 577 | 原注12 | 3 | 2012, 2012, | 2012, |
| 579 | 原注15 | 3 | なるだろう | なるだろう。 |
| 12 | 4 | 4 | すると突然、 | すると、 |
| 63 | 表左列 4段目 | 4 | ピラミッド | ピラミッド |
| 326 | 7 | 4 | だれが組織の存在目的を考える時間があるのだろうか？ | 組織の存在目的を考える時間など、いったいだれにあるだろうか？ |
| 334~ 335 | 文中 | 5 | 進化への目的 | 進化的目的 |
| 94 | 11 | 6 | 従業員七万人 | 従業員七〇〇〇人 |
| 558 | 13 | 7 | だけではない | だけではない |
| 567 | 2 | 7 | ハイコンテスト文化 | ハイコンテクスト文化 |
| 467 | 3 | 8 | 五時間後 | 五年後 |
| | | | | |